



エベレストグループ PEAK マトリックスにおいて NICE ロボティック・プロセス・オートメーション (RPA) が“リーダー”及び“スターパフォーマー”の高評価

NICE は業界最注目アナリストによる 2018 年 RPA テクノロジーベンダー評価レポートにおいて“ビジョンと機能”及び“市場への影響度”の両面で高得点を獲得しました。

2018 年 3 月 26 日 (ニュージャージー州ホボケン)

NICE 社は自社が提供するロボティック・プロセス・オートメーション (RPA) がエベレストグループの PEAK マトリックス™における 2018 年 RPA テクノロジーベンダー評価レポートにて“リーダー”そして“スターパフォーマー”と格付けされたことを本日発表しました。“市場への影響度”及び“ビジョンと機能”共に、競合ベンダーと比較し点数を集計した結果 NICE ソリューションが今回最高ランクの 1 社として選出されました。

多機能で拡張性の高い NICE Robotic Automation ソリューションは、デスクトップ (有人) 及びロボット (無人) の二つの要素を組み合わせたユニークかつシームレスな自動化をリアルタイムで実装することにより、社員とロボットとの共同作業を最適化し、企業内のデジタルトランスフォーメーションの実現に貢献します。本ソリューションは最も複雑な社内環境であっても、確実に業務規定を遵守しながらカスタマーサービスワークフローにおける定型業務及び反復作業を人間よりも速く正確に処理します。NICE ソリューションを活用しているお客様は早期の投資回収 (ROI) 達成及び効率性の向上を継続的に享受しており、プロセスの正確性と顧客満足度も向上しています。

エベレストグループの PEAK マトリックス™が発表する評価レポートは、企業がグローバルサービスプロバイダーや、地域、市場に出回っている製品及びソリューションを選ぶといった重要な選択をする際の分析と洞察を提供しています。製品やサービス、ソリューションのプロバイダーは PEAK マトリックスの評価レポートを基に、業界または市場における自社と競合各社が提供している製品を比較しています。世界中の大手企業がこの比較評価レポートを信用している理由は、ビジョン、可用性/機能性、人材活用、市場での実績/影響、コストなどに対し公平に評価を行っているからです。

ミキ・ミダ NICE エンタープライズプロダクトグループ代表 :

NICE は有人/無人に加えコグニティブも取り込んだ最も包括的なロボティック・プロセス・オートメーションを業界に提供し続けるよう注力していきます。エベレストグループのような企業が発表する独自の調査レポートは、複雑な市場環境において、企業の能力を確証するものだと考えます。50万超のロボット、400超の顧客、そして15年間以上の経験を持つNICEを、エベレストグループのRPA PEAK マトリックスがリーダー及びスターパフォーマーとして格付けしたことを誇りに思います。

NICE Ltd について

NICE (NASDAQ: NICE) は、通話、モバイルアプリ、Eメール、チャット、ソーシャルメディア、ビデオ通話を含めた多様なソースから大量の構造化データおよび非構造化データをリアルタイムで収集・分析することにより戦略的知見を提供し、ソフトウェア・ソリューションの分野で世界をリードしています。NICE のソリューションは、顧客体験と業績を向上させ、コンプライアンスを徹底し、金融犯罪に対抗し、人と資産を守るため、企業がとるべきネクスト・ベスト・アクションを実現していきます。現在、150以上の国々で25,000社を越えるお客様企業がNICEのソリューションを利用しており、その中にはフォーチュン100社の80社以上が含まれています。

<https://jp.nice.com/> 詳細、日本語訳は、NICEJAPAN@nice.com までご連絡ください。

Trademark Note: NICE and the NICE logo are trademarks or registered trademarks of NICE Ltd. All other marks are trademarks of their respective owners. For a full list of NICE's marks, please see: www.nice.com/nice-trademarks.

Forward-Looking Statements

This press release contains forward-looking statements as that term is defined in the Private Securities Litigation Reform Act of 1995. Such forward-looking statements, including the statements by Mr. Migdal, are based on the current beliefs, expectations and assumptions of the management of NICE Ltd. (the Company). In some cases, such forward-looking statements can be identified by terms such as believe, expect, may, will, intend, project, plan, estimate or similar words. Forward-looking statements are subject to a number of risks and uncertainties that could cause the actual results or performance of the Company to differ materially from those described herein, including but not limited to the impact of the global economic environment on the Company's customer base (particularly financial services firms) potentially impacting our business and financial condition; competition; changes in technology and market requirements; decline in demand for the Company's products; inability to timely develop and introduce new technologies, products and applications; difficulties or delays in absorbing and integrating acquired operations, products, technologies and personnel; loss of market share; an inability to maintain certain marketing and distribution arrangements; and the effect of newly enacted or modified laws, regulation or standards on the Company and our products. For a more detailed description of the risk factors and uncertainties affecting the company, refer to the Company's reports filed from time to time with the Securities and Exchange Commission, including the Company's Annual Report on Form 20-F. The forward-looking statements contained in this press release are made as of the date of this press release, and the Company undertakes no obligation to update or revise them, except as required by law.